

心 記 想 伝



～遺される家族への心記想伝～



横田

ある調査によると、終末期医療について家族で話し合ったことがあるか？という質問に対して「詳しく話し合った」が2.8% 「一応話した」が39.4% 「全く話をしていない」が55.9%という統計があるそうです。今後、上記の数字は変化していく事も予想されますが、親子別世帯や高齢世帯・お一人様世帯が益々増加し、超高齢化社会をむかえた中で、自分の最後は自分で選択すること＝「生きるとは、どういうことなのか」「生きる価値とは何であるか」という本質を、家族にお伝えしておく必要があるべき時代に入ってきたのかもしれない。

私も長きに渡り多くのお客様と接し、直接お話をお聞きする中で生前中に家族へ知らせてほしかったこと、ご兄弟や親族で話し合いがこじれ意思疎通が以前の様にできなくなった等、そんな話をお聞きするにつれ残るご家族にとって後々の大切な遺産とは、生前の明確な意思を示し、その遺志に基づき、より良い家族としてのご縁や文化が継承されていくことではないかと考えております。

ひとつの事例として下記の様な文面を拝見させていただいた事があります。(実際の名前と文面構成は、変更させていただいております)

「私、中村〇〇(フルネーム)は、延命治療は希望しません。痛みに耐えるのは大変なので、苦痛を和らげることはして下さい。認知症の症状がある場合や、要介護が必要となった場合は、〇〇の施設への入居を希望します。(この場合には、家族信託や成年後見人が必要となるケースもあります)

葬儀は長男〇〇を喪主とし、長女〇〇夫婦と、兄弟〇〇夫婦とその家族、お世話になった〇〇さんと〇〇さんで送って下さい。葬儀後の埋葬の希望については、〇〇葬祭館の Y さんに全て伝えてあります。生命保険証書・他権利書・預金通帳類は一緒に金庫へ保管し、相続に関する私の希望も分かるように明記してあります。私の衣類・愛用品は必要であれば、家族で分けてもらい、不要であれば遠慮なく処分して下さい。今まで家族や友達と、有意義な時間を過ごせ、心から感謝をしています。ありがとう。

平成〇〇年11月20日 中村〇〇

この文面は、あくまでも過去の参考文例であり、この通りにする必要性もありませんし、エンディングノートの活用も可能です。大事なことは、こじらせない将来の旅支度とその後の継承を、環境が整っているときに、いかに始められるかということではないでしょうか・・・。

あなたのお悩みをドリーマーにご相談ください。

葬儀後の お悩みまるごと解決!

生前のご相談も承っております!

相談無料
土・日・祝OK

生前整理・遺品整理 (遺品整理士)

不動産整理 (不動産鑑定士) (宅地建物取引士)

心強い専門家が揃っています!

相続・申請等 (司法書士) (弁護士)

法要・葬具類 (葬祭ディレクター)

1 生前整理・遺品整理・買取・清掃
生前・遺品整理後、買取も可。ハウスクリーニングも承ります

2 不動産整理・売却
相続や税金で悩みの種になる不動産整理もお任せを

3 相続・各種申請代行
面倒で煩雑な相続や申請手続きもお任せください!

4 法要・葬具類サポート
会館法要や仏壇仏具・墓石などの各種相談



兵頭



Support

人生をサポートする積立



会員コースは20万・30万・50万円のコースです。月払い2000円・3000円5000円の100回の掛け金ですが、年払いの場合、それぞれ12ヶ月分から1ヶ月分割引になりますので、毎年11ヶ月分の掛け金となり、完納時には8ヶ月分が割引かれた事となります。

また一括払いの場合は、それぞれの満期金額から8ヶ月分を割引いた金額をご入会の翌月にお支払いしていただくようになります。いずれの場合も割引があり、お得になっております。

ドリーマーホームページにも情報が満載ですよ～!



高野 横山



- 事前相談 ○館内見学 ○無料見積
- 会員内容 ○葬儀保険についてなど

いつでも見学・ご相談は可能です。基本的には、友引の日に葬儀はありませんので、おすすめです。

お電話をいただければ、ご指定の日時で予約もできます。

葬祭ディレクター・終活カウンセラーも在籍していますので安心です。

葬儀のこと・葬儀後のことなど分かりやすくご説明させていただきますので、お気軽にお問合せくださいませ。



山本

神葬祭に参列した際、玉串奉奠の時など手を打つ時、パンッパンッと音を立てずに、しのび手で手を打ちますよね。でも、年忌祭(法事)では、音を立てて手を打ちますよね。同じ神道なのに違うのは何故ですか? 神道では、50日祭(仏式でいう49日)までは忌の期間であり、家の守り神としてお祀りはしていますが他のご先祖様の神様とは、まだ一緒にはなっていない単独の神様だそうです。そして50日祭後、他のご先祖様と一緒に合祀されるそうです。それで50日祭までは、故人様を偲ぶ意味でも音を立てずに手を打ち、50日祭後、家の守り神として他のご先祖様と合祀されるようになったら日々のお参りのように音を立てて手を打つそうです。



松田

時 想 ～読者様からのコラム～

先日、喪主として父を見送りました。家族の意向、親族の意見、またはお世話になった方々への配慮。決めなくてはいけないことや、考えなくてはならない事が思いのほか多く、なかなか大変なものだと感じました。そんな中、葬儀担当の方は、父の好物の手配や好きな音楽の準備など自分たち家族以上に父の事を考えてくれ、大変有難かったです。来ていただいた方にも、いい葬儀だったと声をかけていただきました。大変お世話になりました。

四万十市 匿名希望

感じた事・伝えたい事などを400字以内にて、氏名・住所・連絡先を入れてお送り下さい。(FAX・メール・お葉書等) 掲載させていただきました読者様には、粗品を進呈いたします。FAX番号 0880-35-5408 Eメール: yokota@dreamer-net.co.jp



佐竹 坂 山本

心 記 想 伝

ドリーマー中村葬祭館 お葬儀かわら版

H.29.11月
第69号

〒七八七-〇〇〇九
四万十市佐岡四四六番地
☎〇八八〇-三五一五〇五五